

都市環境における 歩行者流動シミュレーション

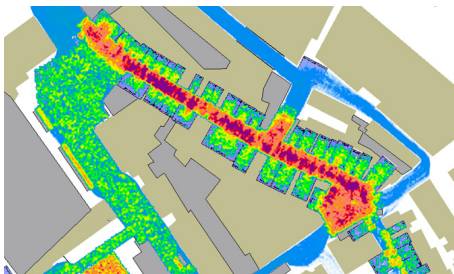
世界の人口が増加するにつれて、効率的で安全な歩行空間を生み出す群衆管理に注目が高まっています。シミュレーション・ソフトウェアで群衆行動を分析しましょう！

人々が快適に生活し、働き、楽しめる都市を

都市や住宅街における建築物は、人々が生活し、働き、楽しめるようなデザインでなければなりません。これを達成するには、歩行者の流れや移動状況等、動線を理解する必要があります。小売業者は、来店者数を最も多く獲得するためには市内中心部のどこに店を構えるべきか知りたがっています。シティプランナーは、より多くの人を惹きつけることができる公園の設置場所を模索しています。地方自治体は、住民や来訪者にとって、アクセスしやすい都市にしたいと考えています。ハードの一時的な変更（イベントや都市再開発等）においては、キャパシティ、来街者の移動状況やアクセシビリティは常に考慮すべきテーマです。でも、これらの課題の解決は、どのように行えば良いのでしょうか？

技術的な特徴：

- ・ 10万人規模のシミュレーションが可能
- ・ 簡単に迅速なモデリング
- ・ あらゆる種類の施設および会場に適用可能
- ・ 2 平方キロメートルエリアの解析が可能
- ・ 独自のエージェント特性によりリアルな群衆の動きを再現
- ・ ビジュアルな3D表現
- ・ 詳細な出力結果
- ・ 業界標準形式の図面・画像をインポート



シミュレーション・ソリューション

シミュレーション・ソフトウェアは、複雑な都市環境内のキャパシティ、モビリティおよびアクセシビリティの課題を解決してくれます。シミュレーション・ソフトウェアの助けを借りることで、以下が可能となります。

- ・ 都市環境のキャパシティおよびアクセシビリティを評価することができます。
- ・ 都市環境のキャパシティやアクセシビリティを一時的に変更した場合について洞察を得ることができます。
- ・ 都市やその周辺におけるオープンイベント、デモンストレーション、行進等の影響を理解することができます。
- ・ 都市環境内における商業向けエリアを特定します。
- ・ 都市施設の計画を、2D・3Dの動画でステークホルダーに提示できます。
- ・ 予想される歩行者の流れに基づき、街区内におけるショッピングセンターや児童公園等の機能を、設計段階で計画することができます。
- ・ 既存建築物、歩行者の流れ、ボトルネック（リスク）をマッピングすることができます。
- ・ セキュリティ計画を立てることができます。

安全性、容量、都市計画および商業立地の検討で有効

歩行者シミュレーションは、主要な都心における占拠抗議等の事件もあって、ここ数年広く行われるようになってきました。来街者の流れをシミュレートすることで、商業立地や安全性、容量の管理に関する複雑な動線の課題を解決することができます。既に、イベントの主催者、建築士、当局、緊急サービス等多くの当事者が、各々の使命を達成させるために、シミュレーション・ソフトウェアを使用しています。INCONTROLは独自のシミュレーション・プラットフォームである Pedestrian Dynamics®を世界市場に提供しています。

INCONTROLの経験と知識

INCONTROLの開発者やエンジニアのプロジェクトに関する経験や知識が、本ソフトウェアの継続的な開発に活かされています。常にお客様に最適にご利用して頂けるよう、INCONTROLは、INCONTROLの企業ネットワーク、および最新鋭のシミュレーション・ソリューションをご提供致します。

プロジェクトの例：

- ・ 2013年4月30日の女王退位時のアムステルダム市の歩行者流動およびキャパシティの分析
(各ルートのキャパシティはどれくらいか、ボトルネックが予想される場所はどこか、過密を避けるために取るべき措置はどれか等)
- ・ ショッピングモール Hoog Catharijneの新デザインの研究
(どのルートが来場者をより多く獲得するか、商業的に人を惹きつけるエリアはどこか?)